

【プレスリリース】

2022年5月19日

報道関係各位

量子ドット液晶テレビ「LG QNED MiniLED」がもっと身近に。 4K 液晶テレビ 2022年ラインアップ 全3シリーズ 11モデルを5月下旬より順次発売

LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社(代表取締役:孫 成周(ソン・ソンジュウ) 本社:東京都中央区)は、液晶テレビの2022年ラインアップとして全3シリーズ 11モデルを2022年5月下旬より順次発売します。

LG エレクトロニクスは、2011年のFPR方式^{※1}3D液晶テレビの発売を始め、2012年には国内初のスマートテレビ^{※2}、2013年からは世界初となる大型の有機ELテレビをグローバルで発売するなど、常に革新的な製品を世界に提案してまいりました。

昨年には、MiniLEDバックライトに、量子ドットテクノロジーとナノセルカラーテクノロジーを組み合わせることにより、従来の液晶テレビを飛躍的に進化させた、今後の「新基準」となる「LG QNED MiniLED」を発表。より明るく、より深い黒を再現するとともに、鮮やかな色の表現力が進化し、まさに液晶テレビの頂点ともいえる、まったく新しい視聴体験が身近になりました。

そして今年には量子ドットMiniLED液晶の「QNED85JQA」と、量子ドット液晶の「QNED80JQA」の2シリーズを新たに展開し、LG UHD TVの「UQ9100」を含めた、43インチから86インチまで幅広いサイズをラインアップします。

テレビの心臓部ともいえる独自のAI対応映像エンジンも進化。百万もの映像ソースを学習したリアルタイムAIプロセッサが地上波でも、ネット動画でも、あらゆるコンテンツにリアルタイムで合わせて、最高レベルの映像体験を生み出します。

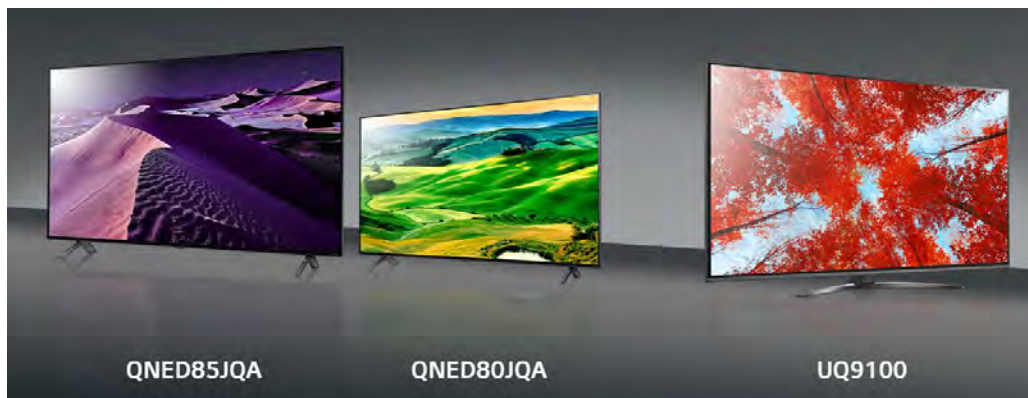
サウンド面でも、AIが今見ている映像のジャンルを分析し、ドラマ・スポーツ・映画・ニュース・音楽の5つに分類。それぞれのジャンルに合わせたサウンドへ調整し、臨場感あふれるバーチャル5.1.2chサウンドに変換します。

操作性においても新時代のスマートテレビライフを提案しています。新たに追加された「個人アカウント設定」では、アカウントごとの各種設定が可能になり、AIプロセッサによっておすすめの内容を表示したり、ホーム画面に表示されるアプリを自分仕様にカスタムできるようになりました。音声操作も可能で、テレビに向かって「Hi, LG!」と話しかければ、LG独自のAI「ThinQ AI」が起動し、電源のオン・オフや音量的上げ下げなどの操作を簡単に行うことができます。

当社は、世界中のエンターテインメントと繋がることのできる「新時代のテレビ」として、映像、サウンド、デザインすべてを妥協しない、最先端のテレビ製品をご提供していきます。

※1: FPR方式とは Film Patterned Retarder(フィルム偏光)方式のこと

※2: OS搭載=アプリダウンロード方式のテレビ



LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社

〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15階

<http://www.lg.com/jp>

<発売概要>

シリーズ	品番	画素数/ パネル	インチ	価格(予想実売価格・税込)	発売 予定日
QNED85JQA	86QNED85JQA	4K/ LG QNED MiniLED	86	オープン価格(660,000円前後)	6月中旬
	75QNED85JQA		75	オープン価格(440,000円前後)	
	65QNED85JQA		65	オープン価格(350,000円前後)	
	55QNED85JQA		55	オープン価格(280,000円前後)	
QNED80JQA	55QNED80JQA	4K/ LG QNED	55	オープン価格(170,000円前後)	5月下旬
	50QNED80JQA		50	オープン価格(150,000円前後)	
UQ9100	75UQ9100PJD	4K/ LG UHD TV	75	オープン価格(220,000円前後)	5月下旬
	65UQ9100PJD		65	オープン価格(170,000円前後)	
	55UQ9100PJD		55	オープン価格(130,000円前後)	
	50UQ9100PJD		50	オープン価格(120,000円前後)	
	43UQ9100PJD		43	オープン価格(100,000円前後)	

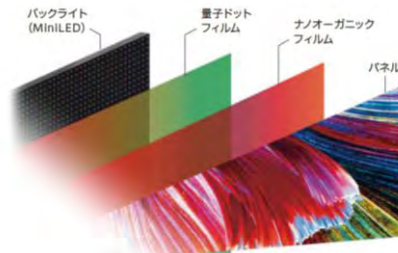
※2021年発売の8K液晶テレビ「QNED99」、4K液晶テレビ「QNED90」シリーズは継続販売予定

■ 主な特長

【進化した新基準の量子ドット MiniLED 4K 液晶テレビ「LG QNED MiniLED」】

(※QNED85JQA シリーズ)

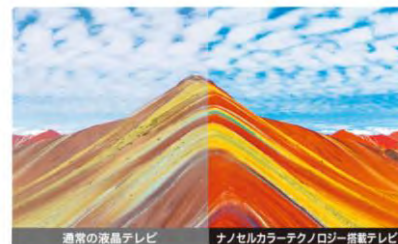
MiniLED バックライトに、量子ドットテクノロジーとナノセルカラーテクノロジーを組み合わせることにより、従来の液晶テレビを飛躍的に進化させた液晶テレビの新カテゴリー。より明るく、より深い黒を再現するとともに、鮮やかな色の表現力が進化した。まさに液晶テレビの頂点ともいえる、まったく新しい視聴体験を実現します。



ナノセルカラーテクノロジー

(※QNED85JQA/80JQA シリーズ)

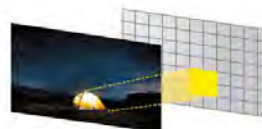
変換オーガニックフィルムをパネルに組み込むことで、緑色の純度を高めながら赤色の色域を広げる LG 独創のナノセルカラーテクノロジー。これにより、よりクリアでより鮮明な表現を可能にしました。微細な粒子が、RGB 発光時に色のにじみから発生する余分な光波長を吸収。RGB 各色の純度を高めます。



微細な粒子が、RGB発光時に色のにじみから発生する余分な光波長を吸収。RGB各色の純度を高めます。

バックライト制御

エリアごとに個別に光を制御できる LED バックライトを搭載。夜の闇でも、月に近い闇と遠い闇の違い、奥行き感なども緻密に再現します。



高精細直下型エリア駆動 (QNED 85JQA)
エリアごとに細かな光の制御を実現。



エッジ型部分駆動 (QNED 80JQA)
エッジ型LEDはライン状の光をコントロールして明暗を表現。

【独自開発のリアルタイム AI プロセッサー「α 7 Gen5 AI Processor 4K」】

(※UQ9100 シリーズは「α 5 Gen5 AI Processor 4K」搭載)

ジャンルやシーンをリアルタイムに検出し、音を強化することで最適な映像体験を演出

テレビの心臓部ともいえる映像エンジンに、人工知能を統合させた AI 対応映像エンジンを開発。何百万もの映像ソースを学習したリアルタイム AI プロセッサーが第 5 世代に進化し、地上波でも、ネット動画でもあらゆるコンテンツに合わせて、最高レベルの映像と音響で映し出します。視聴している映像のジャンル(シネマ・スポーツ・アニメーション・スタンダード)だけでなく、シーン(夜景・街並み・自然・スタンダード)ごとに自動で認識。それぞれのシーンに合う設定を自動で適用します。

さらに、AI が今見ている映像のジャンルを分析し、ドラマ・スポーツ・映画・ニュース・音楽の 5 つに分類。それぞれのジャンルに合わせたサウンドへ調整し、臨場感あふれるバーチャル 5.1.2ch サウンドに変換します。



<AI 映像プロ>

地上波のスポーツや、ネット動画で観る映画など、さまざまな映像ジャンルを AI が自動認識し、最適な画質に変換。人の肌を自然なトーンにし、解像感のあるクリアな映像にします。

<ダイナミックトーンマッピング>

フレームをエリアごとに切り分け、それぞれのゾーンごとに最適なトーンカーブへ処理することで、より自然で美しく、より鮮やかかつ繊細な色表現を実現します。

<ダイナミックビビット処理>

肌の色をナチュラルに保ちながら、さらに細部までの鮮やかな映像再現で、暗部が引き締まりつつ階調豊かな映像を堪能いただけます。

<AI サウンドプロ>

AI が今見ている映像のジャンルを分析し、ドラマ・スポーツ・映画・ニュース・音楽の 5 つに分類。それぞれのジャンルに合わせたサウンドへ調整し、臨場感あふれるバーチャル 5.1.2ch サウンドに変換します。

【LG がつくりだす、新時代のスマートテレビライフ】

<個人アカウント設定>



個人アカウント機能を追加し、アカウントごとの設定が可能に。リアルタイム AI プロセッサーによっておすすめのコンテンツを表示したり、ホーム画面に表示されるアプリを自分仕様にカスタムできます。

<テレビに話しかけるだけで操作できる>

料理の最中で手が空いていないとき、リモコンがなかなかみつからないとき。テレビに向かって「Hi, LG!」と話しかければ、LG 独自の AI「ThinQ AI」が起動。電源のオン・オフや音量の上げ下げなどの操作が簡単にできます。

<多彩なネット動画アプリ>

「観たい」にこたえる多彩なネット動画アプリに対応。幅広いジャンルのネット動画アプリが LG のテレビでも楽しめて、4K 動画にも対応します。韓流コンテンツも充実しています。

<p>4K ※1</p>  <p>NETFLIX</p> <p>4K, HDR 作品が充実。 話題のオリジナル作品も注目!</p>	<p>4K ※2</p>  <p>hulu</p> <p>60,000本以上の映画・ドラマ・アニメ・バラエティを楽しめる。</p>	<p>4K ※3</p>  <p>amazon prime video</p> <p>Amazonプライム会員なら 会員特典対象の映画・TV番組が見放題。</p>
<p>4K</p>  <p>U-NEXT</p> <p>最新映画やドラマなど 多彩なジャンルが勢ぞろい。</p>	<p>8K 4K ※4</p>  <p>YouTube</p> <p>世界中で視聴されている動画を 迫力の大きな画面で楽しめる!</p>	<p>4K</p>  <p>apple tv</p> <p>見逃したドラマや話題の映画など 1作品から気軽に視聴できる!</p>
<p>weverse</p> <p>全世界ファンとアーティストが一緒に楽しむ グローバルプラットフォームフォーム。 BTS, New Hope Club, CL などグローバル アーティストの多様なメディアコンテンツを お楽しみください。</p>	<p>※5</p>  <p>Paravi</p> <p>国内ドラマのアーカイブ数、 日本最大級の動画配信サービス。</p>	<p>4K ※6</p>  <p>Disney+</p> <p>ディズニー公式動画配信サービス。 名作・話題作・オリジナル作品が見放題。</p>
 <p>DAZN</p> <p>世界中のスポーツをライブ中継。 ハイライト&見逃し配信も見放題。</p>	 <p>V LIVE</p> <p>スターとファンが一緒に楽しむ、 グローバルコミュニティ プラットフォーム、V LIVE。</p>	<p>JOYSOUND.TV</p> <p>10万曲以上の楽曲が 自宅のテレビで歌い放題。</p>

※モデルにより利用可能なコンテンツが異なります。※各アプリを使うには、インターネット接続が必要です。また、ご利用には各サービスの別途契約(有料)が必要な場合があります。 ※1 UHD/4K のご利用は、「Netflix」視聴プラン、インターネットサービス、デバイス機能、利用可能なコンテンツによって異なります。詳細は <https://help.netflix.com/legal/termsofuse> をご覧ください。 ※2 Hulu 4K UHD/HDR/5.1ch サラウンド対応コンテンツの視聴も可能となります。 ※3 Amazon, Prime Video および関連する全てのロゴは Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。 ※4 8K コンテンツは対応テレビのみ視聴可能です。 ※5 Paravi および Paravi のロゴは株式会社プレミアム・プラットフォーム・ジャパンの商標または登録商標です。 ※6 ©2022 Disney and its related entities

■ 各シリーズの特長

➤ 「QNED85JQA」シリーズ

- ・進化した新基準の量子ドット 4K MiniLED 液晶テレビ「LG QNED MiniLED」。
高精細直下型エリア駆動で理想的なコントラストを再現。
- ・斜めから見ても美しい、LG 独自の IPS パネル搭載
- ・最新 AI プロセッサー
「α 7 Gen5 AI Processor 4K」搭載



➤ 「QNED80JQA」シリーズ

- ・進化した新基準の量子ドット 4K 液晶テレビ「LG QNED」。
量子ドットとナノセルで純度の高い色彩表現。
- ・毎秒 120 フレーム表示でなめらかな動き
- ・最新 AI プロセッサー
「α 7 Gen5 AI Processor 4K」搭載



➤ 「UQ9100」シリーズ

- ・43 インチから 75 インチまで、
どのお部屋にも置きやすいエントリーモデル
- ・最新 AI プロセッサー
「α 5 Gen5 AI Processor 4K」搭載





※本仕様は予告なく変更される場合があります

※画像はすべてイメージです

※本リリースに掲載されている社名、製品名、技術名は各社の商標または登録商標です

■LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社概要

社 名: LG Electronics Japan 株式会社 (LG Electronics Japan Inc.)
本 社: 〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階
U R L: <https://www.lg.com/jp>
設 立: 1981 年 1 月
代 表 者: 代表取締役 孫 成周 (ソン・ソンジュウ)
事業内容: LG エレクトロニクス製品の日本向け輸入販売業。現在は 4 事業を展開
【ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション】
衣類リフレッシュ機等
【ホーム・エンターテインメント】
テレビ、ブルーレイプレイヤー等
【ビジネス・ソリューションズ】
モニター、ノートパソコン、ホームプロジェクター、デジタルサイネージ、ソーラー事業等
【ビークルコンポーネント・ソリューションズ】
車載用機器等

■LG エレクトロニクスについて

LG エレクトロニクスは、家電をはじめとするテクノロジーのグローバルイノベーターとして、世界中に事業拠点をもち、約 75,000 人以上の従業員を擁しています。

2021 年の世界売上高は約 581 億ドルで、「ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション」、「ホーム・エンターテインメント」、「ビークルコンポーネント・ソリューションズ」、「ビジネス・ソリューションズ」の 4 事業を展開。テレビ、生活家電、エアコン、モニター、サービスロボット、車載用機器などを製造する世界有数の総合家電ブランドです。また、IoT 家電として様々な家電同士を連携させることで、Life's Goods な毎日を提案し続けています。詳しくは、www.lg.com をご覧ください。

報道関係者様のお問い合わせ先

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社
広報担当:阿部 Email: pr.jp@lge.com